

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
【発行日】令和 6 年 3 月 29 日(2024.3.29)

【公開番号】特開 2023-84142(P2023-84142A)  
【公開日】令和 5 年 6 月 16 日(2023.6.16)  
【年通号数】公開公報(特許)2023-112  
【出願番号】特願 2023-70295(P2023-70295)  
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 1 5 A

【手続補正書】

【提出日】令和 6 年 3 月 21 日(2024.3.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技者に有利な特別遊技を実行可能な遊技機において、  
取得条件の成立に基づき取得した判定情報を判定可能な判定手段と、  
前記特別遊技が実行されていない所定遊技状態と、前記所定遊技状態とは異なる特定遊技  
状態とに制御可能な遊技状態制御手段と、  
前記判定の結果に応じて表示手段で図柄の変動演出を実行可能な演出制御手段と、を備え

、  
前記特定遊技状態には、

30

第 1 特定遊技状態と、

前記第 1 特定遊技状態とは有利度合いが異なる第 2 特定遊技状態と、を含み、

前記遊技状態制御手段は、

前記第 2 特定遊技状態中において、前記特別遊技が実行されることなく第 1 終了条件と第  
2 終了条件との何れか一方が成立したことに基づき、前記第 2 特定遊技状態を終了させる  
ことが可能であり、

前記演出制御手段は、

前記第 2 特定遊技状態中において、前記第 1 終了条件に係る情報を報知する一方、前記第  
2 終了条件に係る情報の報知を制限し、

前記第 2 特定遊技状態が終了する場合、前記第 2 特定遊技状態の終了示唆画像を表示す  
ることが可能であることを特徴とする遊技機。

40

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

上記課題を解決するため、本発明によれば、遊技者に有利な特別遊技を実行可能な遊技  
機において、取得条件の成立に基づき取得した判定情報を判定可能な判定手段と、前記特  
別遊技が実行されていない所定遊技状態と、前記所定遊技状態とは異なる特定遊技状態と

50

に制御可能な遊技状態制御手段と、前記判定の結果に応じて表示手段で図柄の変動演出を実行可能な演出制御手段と、を備え、前記特定遊技状態には、第1特定遊技状態と、前記第1特定遊技状態とは有利度合いが異なる第2特定遊技状態と、を含み、前記遊技状態制御手段は、前記第2特定遊技状態中において、前記特別遊技が実行されることなく第1終了条件と第2終了条件との何れか一方が成立したことに基づき、前記第2特定遊技状態を終了させることが可能であり、前記演出制御手段は、前記第2特定遊技状態中において、前記第1終了条件に係る情報を報知する一方、前記第2終了条件に係る情報の報知を制限し、前記第2特定遊技状態が終了する場合、前記第2特定遊技状態の終了示唆画像を表示することが可能であることを特徴とする。

10

20

30

40

50